

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3 側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																				
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・採用活動時に性別、年齢、人権、出身などによる差別審査を行わない体制構築							5.1			8.5		10.2							16.1		
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・社内規定「コンプライアンス基本規定」に明記している ・ハラスメント研修の実施 ・よらず相談窓口の設置							5.1			8.5									16.1		
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている ・産業医による定期的な面談の実施											8.5										
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・外国人技能実習制度技能実習生や派遣形態の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っている				4.4						8.7		10.2									
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・年間の安全衛生計画の策定と実行 ・月次での安全衛生委員会の実施 ・社員向けの労働安全衛生講習会の実施、情報提供の実施				3							8										
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定 ・定期的な第三者機関によるストレスチェックの実施				3																	
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・多様な人材が活躍できる社内制度を設けている ・多様な人材の活躍状況をHPや社内報等で積極的に発信している ・軽作業のシルバー人材採用 ・リモート環境の整備による時短勤務体制を整え、多様な人材採用を行っている						5.1			8.5		10.2										
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用					3							8										
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・職務や役割に応じた研修体系の整備と実施					4					8	9										
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている										8.5		10.2									
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための計画を策定している ・協力会社の廃棄物削減に向けた新たな仕組みづくりを推進している														11.6	12.3			12.4	14.1		12.5
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・省エネ診断、その結果を踏まえたエネルギー削減を推進している							7.3									13					
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・算定ツールなどを利用して温室効果ガス排出量を把握し、削減活動を推進している							7.2							12.4			13.3				

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3 側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																				
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
1																											
2																											
3																											
4																											

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
 - ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）